

平成26年度 自己評価 結果表

集団指導体制の確立	評価 (平均)
「挨拶をする」「掃除をする」「遅刻・欠席をしない」「服装・頭髪を正す」など生徒指導については全学科・全学年で集団指導体制をとる。	
(1) 授業の充実	
・時間を大切に、チャイムと同時に始まる授業を実施する。	6.9
・生徒の授業評価を活用し、興味・関心を引き出す授業に努める。	6.4
・学習規律を確立し、積極的に授業に参加するように、厳しく素早い指導をする。	7.1
・これだけは誰にも負けない！という知識や技術を身に付けさせ、生徒に自信を持たせる。	6.0
・自信を持ってない生徒に、何かしら手応えを感じさせ伸ばしていく手立てをする。	6.6
・家庭学習をさせるための工夫をする。	5.2
(2) 生徒指導の充実	
・本校と自らに誇りを持たせる。→Pride of 大和青藍	5.9
・「おはようございます」「ありがとうございます」が飛び交う明るい学級・学校をつくる。	6.8
・身だしなみ、生活習慣、マナー、掃除などの指導を徹底する。→美しい学校、美しい生徒	6.7
・生徒会活動、ボランティア活動及び部活動に積極的に参加させるよう指導する。	5.9
	6.0
(3) 進路指導の充実	
・1年次から進路の目標を持たせ、一人ひとりに応じた進路開拓をする。	7.1
・各学科に関連のある職業観や勤労観を養うための企画をたて実践する。	6.5
(4) 退学傾向生徒の指導の充実	
・担任一人ではなく、学科全体で早めに対応する。	6.5
・クラスの友人関係を把握し、よき友人関係を築くよう指導する。	6.9
・欠席理由の背後にあるものを十分把握し、意義ある学校生活を送れるよう指導する。	6.5
・スクールカウンセラーを活用する。	4.7
(5) ホームルーム、道徳教育の充実	
・校訓の目指す人間像を理解させる。	5.9
・目標を持たせ今、何をすべきかを常に考えさせ進路指導につなげる。	6.7
・自分自身を好きになるための指導をする。	6.4